

Sagamachi

「さがみはら」「まちだ」を大学生の視点から見る情報誌



Vol.19
2015
Autumn-Winter



ひみつのさがまち特集

MACHIDA SAGAMIONO 古着で変身コーデ

あなたのヘアゴムもイノウエ産!?

秘密小屋 アートのある隠れ家的なお店

あのころの町田

ひみつのセイカク診断

対談企画 大学生×大学生

Take Free

ご自由にお取りください

¥0

さがまちからのお知らせ

さがまち学生Club 活動中!

今号を制作した「さがまち学生Club」とは、さがまちコンソーシアム加盟校の学生が「学生のチカラでまちを盛り上げる」をコンセプトに、まちづくり活動を企画・実施する学生主導型プロジェクトです。

今後も地域情報誌の制作やメディアを利用したPR活動、新イベントの企画立案など、地域のまちづくり活動に取り組みます。



さがまち学生Club
公式Facebook



さがまち学生Club
公式Twitter



さがまち学生Club上半期を振り返って

池内:短い制作期間でとても忙しかったですが、たくさんの取材に携わらせてもらえて、よい経験になりました。**生駒:**クラブ活動で印象的だったのは、橋本七夕祭りの出店です。企画書の作成、プレゼン、実施まで学生が主体となって行いました。困難もありましたがとても良い経験になりました。**伊東:**私にとって初めてのさがまちで、初めての情報誌づくりです。皆さんで足して引いて創り上げて、とても興味深い経験になりました。**岩田:**今回初めて情報誌さがまの紙面班として参加させていただきました。取材先の皆さんが暖かく、変に緊張せずお話を聞けた他、記事の編集など大変でしたが色々な経験を積むことが出来ました!**折瀬:**イベント班を通して、班員と共にイベントの運営の主な柱を作り上げていくのがとてもやりがいを感じられて、楽しいです!他大学や他学科の方たちと交流出来る、そんな素敵なクラブです。**上村:**先輩方と顔をフル回転させながら、いろんな意見が聞けて楽しかったです!自分まだまだ幼いなあ...と考えられる部分も...もっと精進していきます!!!**今:**今後の役に立ちそうな活動ができました!ありがとうございます!**杉山:**子ども達が自分達の考えたブースを一生懸命やってくれるのを見ているうちにとてもやりがいを感じました。**多田:**他大学・他学科初めて顔を合わせる人たちと企画を考えたり、実際にイベントなどを行ったり、また地域の人と関わったりと、新しい発見や人との出会いが出来たことがよかったです。**田邊:**今回で4期目となるさがまちですが、メンバーが変わるたびに新しい価値観に味合うことができ、とても楽しんでいます。これからも続けていきたいです。**田村:**他大学の方と交流しながら雑誌の誌面作りに参加させて頂き、貴重な経験ができました。初めてするばかりで大変でしたが皆さんのおかげで何とか形になって嬉しいです。**堤:**前期は、中心としては七夕祭りとなりましたが、たくさんの子供たちが喜んでくれたので、良かったです。後期は、前期全努力になれなかった分頑張ります!**遠山:**分からないことだらけで不安でしたが、無事に記事が出来上がって良かったです!これからも相模原・町田の魅力をもっと探していきたいです!**富澤:**1つのイベントに、本気でみんなでアイデアを出し合って、話し合ったりして、それを実現し成功できることは本当に嬉しかったし、やっていて楽しかったです!**縄:**さがまの活動に関わるうちに、この雑誌のことや相模原・町田の良さをもっと多くの人に知ってほしいという気持ちが大きくなりました!**西久保:**私は1期生として今までさがまち学生clubで活動してきました。今期の活動では今までの失敗や経験で学んできたことを活かし、学生らしく地域を盛り上げていくことが出来たと思います。**延原:**何かを行っていく難しさや楽しさを、さがまちを通して学べていると思います。今後もメンバーと共に学んだことを活かし、楽しみながら活動していきたいです!**三枝:**自分たちで一から紙面の企画を考え、テーマに沿って進めるのは大変でしたが楽しかったです!後半は関ることができず申し訳なかったですが、ありがとうございます!**山下:**去年に比ブスームズにイベントを進めることが出来ました。これからは色々企画・実施していくので楽しみにしてください!!**渡辺:**さがまちに入って、フリーペーパーがもっと好きになりました。地域の方から沢山お話を聞けてとても楽しかったです。取材に協力して下さい皆様、ありがとうございます!
【今号の参加学校】桜美林大学 / 相模女子大学 / 玉川大学 / 多摩美術大学 / 法政大学 (50音順)

事業紹介



学生情報局
「さがまちパンパン」放送中!

【放送時間】
月・火 午後8時15分～
水・木 午後0時15分～
金・土・日 午後4時～

J:COM

相模原・大和エリア、町田・川崎エリア等で毎日放送中
J:COMチャンネル(デジタル11ch)

放送時間はコチラ <http://www.myjcom.jp/tv.html>

さがまちコンソーシアムについて

「さがまちコンソーシアム(正式名称:公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム)」は、相模原市と町田市を生活圏とする大学、NPO法人、企業、行政などさまざまな主体が連携し、それぞれの特性を活かした協働を通じて、魅力あふれる地域社会を創造することを目的に、2007年(平成19年)6月に設立され、2010年(平成22年)4月に一般社団法人になり、同年10月に公益認定をいただきました。

加盟機関 (50音順)

【大学等】青山学院大学/麻布大学/和泉短期大学/桜美林大学/北里大学/國學院大学(人間開発学部)/相模女子大学/相模女子大学短期大学部/サレジオ工業高等専門学校/湘北短期大学/女子美術大学/玉川大学/多摩美術大学/東京家政学院大学/東京女子学院大学/東京造形大学/法政大学/山野美容芸術短期大学/和光大学/町田・デザイン専門学校

【企業等】小田急電鉄株式会社/株式会社紀伊國屋書店/株式会社さがみはら産業創造センター/株式会社JTBコーポレートセールス/株式会社町田新産業創造センター/株式会社八千代銀行/株式会社横浜銀行/相模原商工会議所/町田商工会議所

【公益法人】一般財団法人生物科学安全研究所/一般財団法人町田市文化・国際交流財団/公益財団法人相模原市まち・みどり公社/公益財団法人相模原市民文化財団/公益社団法人相模原市薬剤師会

【NPO法人】NPO法人相模原エスティート/NPO法人さがみはら市民会議/NPO法人CCCNET

【行政】相模原市・町田市

「さがまち」No.19

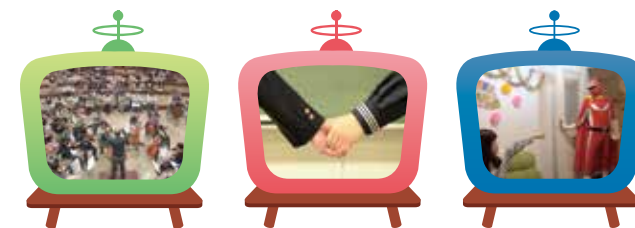
大学と地域の情報を大学生視点でお届けする情報誌

発行月: 2015年9月

発行所: 公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム

URL: <http://sagamachi.jp> E-Mail: info@sagamachi.jp

「さがまち」19へのご意見・ご感想を、はがきまたはEメールでお寄せください。
郵送先: 〒252-0307 相模原市南区文京2-1-1 相模女子大学内
公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム事務局宛



学生TV-CM放送中!

神奈川県国民年金基金のTV-CMを地元大学生が制作しました。
制作されたCMは現在右記の番組で放送されています。
是非ご覧ください!

現在学生CMが放送されている番組

J:COMチャンネル「学生情報局 さがまちパンパン」
tvk「tvkニュース」「tvkNEWSハーバー」
J:COM、JTCOM、JCNなど「かながわ情熱アスリート」
※その他、過去放送のCM動画はHPから視聴できます。

国民年金基金とは・・・

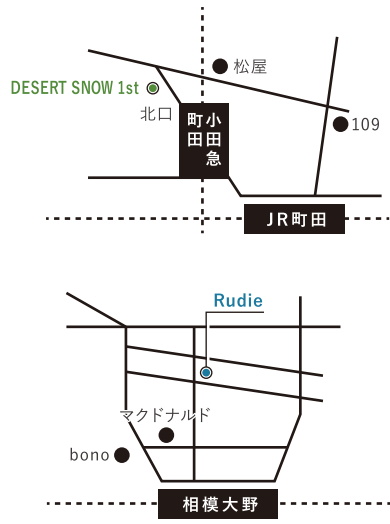
国民年金に加入している自営業者やフリーランスなどの方が、安心して老後を過ごせるように、老齢基礎年金(国民年金)にゆとりをプラスする公的な年金制度です。



取材を終えて

今回、町田と相模原の古着屋さんの取材を通して感じたことは、両方ともお店に来て下さるお客様との出会いと、他の人とはかぶらない、一点物の古着の良さを大事にしていました。

素人の私たちの取材に困った顔せず、一つずつ漏らさず話していただけてとてもありがたかったです。今回取材にご協力くださった、DESERT SNOWさんRudieさん、本当にありがとうございました。



SAGAMIONO

Rudie

ルーディー

可愛い洋服が並び店頭から二階に上がると、豊富な種類の雑貨と古着の色彩に目移りしてしまう。世界中から取り寄せた様々な年代の洋服や雑貨がある為、珍しい柄や生地が心が踊る。またオリジナルアイテムの制作や、音楽イベントを催したりなど、人との出会いを大切に様々な活動に力を入れている。

住所: 神奈川県相模原市南区相模大野3-15-14-2F
TEL: 042-748-1038
URL: <http://rudie.base.ec/>
営業日: お昼頃~21:00
定休日: 不定休



02 大人の女性を演出!

「外国人風になりたい」というリクエストから選んで頂いたのは一着でさらりと着れるグレーのワンピース。黒の編み込みブーツに、つばが短いシルエットが特徴的な紺色ハットでモノトーンコーデに仕上がっている。肩にかけた編み込みのバックはコーデに模様映える。

植物のつぼみの様な面白い黒いワンピースに、ゆったりと着れるガウチョパンツに洋服をインすることで、メリハリをつけた。黒いカーデを胸元で結び、ハットをかぶせることで視線を上へ誘導させ、オトナな女性を演出。



01 シルエットで魅せる 異国の少女風



01 秋のマリンコーデ

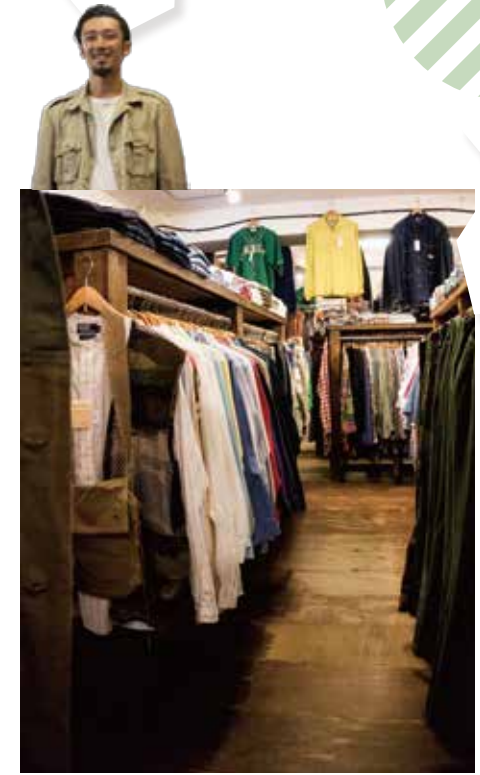
セーラー服のシルエットのコートがポイント。手に持っているクラッチバックもデザートスノーさんのオリジナルアレンジ商品で、ブーツともフリンジをあわせて遊び心も忘れていません。



カーキ色のトップスを男性用のズボンだったデニムを、女性用にリメイクしたワンピースの中にイン。茶色でところどころ、もこもこした飾りが可愛いベストと同系色のベルトで色彩をプラスして、ボヘミアンコーデに仕上がった。



02 可愛いボヘミアンコーデ



MACHIDA SAGAMIONO

古着屋で変身コーデ

相模原と町田から紹介したいお店、一店ずつに協力していただき、私たち取材者2人のコーディネートを考えてもらいました。



Let's Go

153cm body height

body height 160cm

MACHIDA

DESERT SNOW 1st

デザートスノー

目印の看板から二階に上がると、そこは洗練されて落ち着いた、一見古着屋とは思えない空間になっている。高価そうな商品が並び店内だが、DESERT(砂漠)SNOW(雪)というあり得ない状況=ありえない破格の値段で古着を販売しているという。また、学生割引があったり、古着を新しいシルエットの洋服や小物にリメイクしたりなど、自分だけの一着が見つかる素敵なお店だ。

住所: 東京都町田市森野1-19-16 2F
TEL: 042-727-3660
URL: <http://www.desertsnow.co.jp>
営業日: 平日/12:00~20:30
土日祝日/11:30~20:30





あなたの ヘアゴムも イノウエ産



津久井にかつて30社ほどあった組紐工場もいまでは5社ほど。その1社であるイノウエさんの工場にお邪魔した。イノウエさんの工場含め、津久井にある組紐工場はドイツからの組紐機械技術が用いられている。津久井の組紐技術で窓のブラインドの紐や、ラケットのガットなどが作られている。その中でもイノウエさんは、ヘアゴムを中心としたデザイン性の高い小売商品を生産している。

ヘアゴムの 売れ行きは人々の 生活リズムに関係あり

ヘアゴムも季節によって売れる時とそうでない時がある。暑い時期、5～9月によく売れる。過ごしやすくていいなと思う時は物が売れない。冬は静電気除去リングが売れる。

結び目綺麗な 円のヘアゴム

女の子なら一度は使ったことのあるヘアゴム！長く伸ばした髪の毛を結ぶ時、ヘアアレンジを楽しみたい時、運動をする時、食事をする時：イノウエさんが作っているヘアゴム（ヘップリング）は、結び目がなく、接合部分が目立たない、綺麗な円をしたヘアゴム。カラーバリエーションはもちろん、ラメが入ったゴムや、ふさふさしたゴムなどたくさんある。シルエットのヘアゴムを作っている。プレスレットとしても可愛く着用できるアイテムだ。



カラフルに 光る工場内

工場内を見学させていただいたところ、カラフルな糸や紐、そして仕上がったゴムや紐が目についた。日本人には茶色や黒のゴムが人気だが、海外ではその他のカラフルな色が人気がある。かわいいモノが作られる場所、イノウエさんの工場内は、幼い頃に持っていたカラフルなかわいいモノへの高まりを再び思い出させてくれた。

身近なところに イノウエ産商品

イノウエさんはOEM商品の提供もしており、スポーツメーカーやコンビニ、100円ショップと幅広く商品が置かれている。



女性がキレイになれる モノづくり

イノウエさんではヘアゴム以外にも、虫除けプレス、手芸用品、新体操用ロープなど様々な商品を企画し、作っている。その中でもやはり、ヘアゴムを始めとする、女性に向けたアイテムに力を入れている。『女性がキレイになれるモノ』を幅広く作っていきたい、なんでも挑戦していきたい、と井上社長は語ってくれた。イノウエさんにはさらなる新しい商品の企画開発を期待している。

結び目のない ヘアゴムが 生まれた理由

それは人々の『結ぶ』動作をする機会の減少、『結ぶ』能力の低下にある。昔は、荷物の持ち運びには結んで使う風呂敷、和服は結んで着用した。しかし、風呂敷の代わりにバッグ、和服の代わりに洋服と、『結ぶ』という動作が、ボタンやファスナーによって少なくなった。ヘアゴムも、一本のゴム紐を結んで使う。イノウエさんのヘアゴムは『結ぶ』能力の低下した現代の人々にも使いやすいのである。



株式会社 イノウエ

相模原にある、創業87年を迎える（2015年現在）津久井の組紐技術を使った製品作りをしている会社。神奈川県知事指定「かながわ中小企業モデル工場」に指定されている。今回を中心となって取材に協力していただいたのは、三代目社長の井上毅さん。



住所：神奈川県相模原市緑区鳥屋750番地
TEL:042-785-0136
URL: <http://www.inoue-braid.co.jp/>

秘密・小屋

Hi m i t s u g o y a ・ アートのある隠れ家的なお店

街中を歩いていて『このお店なんか気になる』と思った事、ありませんか？今回は東林間にあるなんだか秘密がありそうな、思わず覗きたくなる、ワクワクする、そんな要素がたっぷり詰まった2つの雑貨屋さんを紹介したい。

海福雑貨

住所：神奈川県相模原市南区東林間3-18-3 1F
TEL:042-705-3392
営業時間：11:00~18:00
定休日：火/水/祝
<http://umick.com/>



ハイカラ雑貨店 ナツメヒロ

住所：神奈川県相模原市南区東林間5-16-20
TEL:042-812-4726
営業時間：12:00~19:00
定休日：火/水/祝
<http://natsumehiro.com/>



ハイカラ雑貨店
ナツメヒロ

「ハイカラ雑貨店ナツメヒロ」は、フライヤーやホームページなどのデザインをするヒロさんと、オリジナルアクセサリーを作っていたナツメさんの二人で経営しているお店。店名の由来はヒロさんがナツメヒロという名前でお店をやっている夢をみたからだそう。その夢をナツメさんに話したところ「それにしようよ」と賛成意見をもらい、ナツメヒロという名前がつけられた。ナツメさんの作った作品を置くスペースと、アトリエのような工房をやりたいたいという二人の思いから始まり、ハイカラ雑貨店ナツメヒロが生まれた。

「ナツメヒロ」は「和」を取り入れた作品を多く取り扱っているが、「和雑貨」というわけではない。着物の古い生地を切り抜いたアクセサリーなどを作っていたナツメさんは「日本の要素を少し感じるくらいのもので、テーマに作っている。和風に絞ると民芸品のようなお土産屋さんのようになってしまいうように感じた二人は「和を感じつつも洋を感じる」まるで二つを混ぜ合わせたような作品を置くお店にしようという思いから始まり、ハイカラという名の通り多種多様な作品を取り扱っている。自分たちの作品以外にも色々な作家さんたちの作品を取り扱っているナツメヒロでは普段自分が扱わないような素材やモチーフを見て刺激を受けることもあるそう。色々な作家さんたちの作品が置いてあるのもナツメヒロならではの特色である。

また、展示会・企画展も定期的に行っている。「ハイカラ」というテーマとは違うテーマを毎回設けて、「色々な人に見てもらえるようディスプレイを変更することが面白い」という心情を大事にしているそう。

今回は9月中旬から10月中旬まで『旅人のトランク展2』が開催され、10月中旬から11月中旬までは『オオカミ展』が開催される。



店主の遠藤さんの名前に入っている「海」、小さい幸せがいっぱい見つかるように「福」、そして雑貨を扱うお店ということ「海福雑貨」という名前が生まれた。自分の好きなものに囲まれた空間で仕事をしたいという遠藤さんは好きな物を集めたお店、雑貨屋を開く事を決めた。大学を出てすぐ開業したという事で右も左もわからない状態ではじめたものの楽しさもありに今に至るそう。

他の作家さんの作品は、面白く斬新なアイデアの作品を作るための創作意欲が刺激される。店内でダイレクトに刺激を受けることで、自分も作品を作りたくなったり、お店作りという意味でも創作意欲が湧くそう。

一点物のアンティークを多く取り扱っている海福雑貨の雑貨は、どのお店にも置いてあるようなものではない。古いものや収集しづらいものを探して行くのも海福雑貨の特徴で、「見た事ない」「珍しい」などといった物が揃っている。

遠藤さん自身の作品はシャープで繊細に描かれているのが特徴で、高時代からずっとやっているということ。作品制作はライフワークのようなものであり、そこから生まれた作品は自分の分身のようでもあり、子供のようでもある副産物だそう。

また、お店に委託している作家さんたちが年に2回集まって物販販売を行う「オダサガ文化祭」を開催しており、当初10人程の少数規模でギャラリーを借りての展示会からもっと広い場所で開催するほどの大きなイベントとなったそう。この「オダサガ文化祭」は12月に開催される予定。

もう一つの取り組みとして「おさんほまつぶ」という近くの小さいお店を集めたマップを制作している。お客さんが店舗周辺の土地を歩き回りやすいようにという思いで作られている。また、海福雑貨には「海福族」という愛らしいキャラクターがいるのも魅力的である。

海福雑貨

町の頃の町田

町田は、幕末から明治時代にかけて、生糸を八王子から横浜港に運ぶ街道「絹の道」として栄えてきました。そんな町田を古くから知る方に、「あのころの町田」についてお話しを聞きました。昔の写真とともに、あのころの町田にタイムスリップ！

三橋国民さんが語る
あの頃の町田

私の父が小さいころ、「その当時のみんなの憧れは、横浜“に行くことだった”って言うんだよ。(お父さんの生まれは明治3年「1870年」)。当時、野毛の街角に、小さな時計

「かけ足通り」

町田駅の今のターミナルロードは、昔は「かけ足通り」と呼ばれていました。「mina」があるあたりに昔は「原町田駅」があり、降りてきた人が小田急町田駅にかけ足で向かう様子から、そう呼ばれていたそうです。そのすぐ前にある仲見世商店街も、当時は満員電車のように混んでいたといいます。

現在



屋があつて、懐中時計が珍しかったから、父が売って欲しいって言うとな、「おぼっちゃん、これは高いんだよ。3円もするんだよ」って。当時、一人の大き工が一ヶ月働いて1円だった。だから子供にとつて3円はすごく大金だったけど、ようやく3円貯めて、野毛の時計屋に行つて時計を買ったんだってね。その時計をね、町田の※二・六の市で売ったわけだ。戸板を広げて、「おん時計、英国製」って書いてね。3円50銭で売つたわけですよ。50銭だったなら、半月寝て暮らせるくらいなわけだ。嬉しくつてね、それで時計屋になろうって思ったみたいですよ(笑)。お金貯めちゃあ、野毛のおじさんのところにいつてね、そして二・六の市で時計を売つたんだって。

私は戦争でニューギニアに行つていたので、戦争が終わつて町田に戻つてきてね。それでアメリカの占領軍がね、町田の町にもいっぱいいたんだよ。アメリカ兵は、ダイヤモンドや東洋の真珠を欲しがつた。だから※宝永堂は、時計をやめて、そつちしようと思つて展開した。でも宝石なんてどこに売つてるかわからないからね、都内でもどこでも焼け野原を三輪車に乗つて、兄と一緒に探し回つたよ。それが今の宝永堂につながるだけだね。

三橋国民さん 94歳

1920年 東京都町田市生まれ
造形美術家 元宝永堂代表取締役

太平洋戦争のニューギニア戦線で、所属部隊40人中2人の生存者として奇跡の生還。以来、「造形美術」を通じて平和の普及活動をしている。2014年にはその活動が評価され、町田栄誉市民、東京都名誉市民としての称号を贈呈された。

したら、先生が「小田急は乗っちゃいけません。早く目が回るから」って言ったんだよ(笑)。

※二・六の市・・・二六の付く日に市がたち、今日の原町田商店街の基礎を築いたと言われている。炭薪・蚕糸・畑作物や衣料や農具など様々なものが売られていた。

※宝永堂・・・宝飾品から、お稽古用品やお茶会用の逸品物まで取り揃える大型専門店。東京都町田市に創業して百有余年の老舗。



「中央通り」

武田さん「ゲームセンターが出来たのも、ここ20年くらいかなあ。今の町田は、若者の街って感じがするね」

現在



「今は無き原町田駅舎」

石井さん「50年くらい前、汽車を見せに甥っ子を抱いてよく連れていったわね」

町田のいまとむかしについて 仲見世商店街のかたにおはなしをうかがいました

岡前商店

武田信さん

83歳



市川豆腐店

石井道子さん

74歳



岡前商店：お茶・茶器のお店。万古焼や朱泥の急須を扱っている。仲見世商店街でお店を始めて約40年。店主の武田さんは仲見世の移り変わりを見てきた。

市川豆腐店：創業63年の歴史あるお店。「塩田にがり」のみを使用し、添加物を一切使用していないこだわりのお豆腐を販売している。



「栄通り商店街」

昭和30年に発足した商店街。昨年、60周年を迎えました。写真奥に移る自転車屋さんは今も残っています。

現在



「小田急ストア」

1960年代から1970年代にかけて町田駅には商業施設が次々に進出し、急速な発展を遂げました。今では、小田急町田駅の乗降人員は、1日平均289,013人。小田急線沿線としては新宿に次ぐ2番目だそうです。





H大学 経済学部
三浦 里菜 さん



T美術大学 油画専攻
加藤 美穂 さん



S女子大学 日本語日本文学部
児浦 りか さん



T大学 工学部
田邊 翔 さん



対談企画

大学生

大学生

相模原・町田には様々な大学・学部がある…しかしその違いとはなんなのか。普段は話すことができない他大学の学生と話すことによってわかる、その大学らしさがあるのではないかと。そこで今回は、さがまち学生Clubスタッフがさまざまな大学・学部の皆さんとお話をさせていただきました！

大学は楽しい

——では本日はよろしくお願ひします。

三浦 早速ですが、三浦さんは馬術部に所属してらっしゃるそうですね。

加藤 馬術って、乗馬とか、そういう感じの…
三浦 そうですね。あれよりもっと競技的な、障害物を飛び越えたり、スピードを競ったり、フィギュアスケートみたいに、演技して、その美しさを競ったり！

一同 へえ！すごい！
田邊 え、もう、高校からとか中学からとか…いつごろから馬術部？

三浦 小学校のときからですね。
加藤 美しさっていうのは動きの美しさみたいなものですか。

三浦 そうです。結構素人から見るとよくわからないんですけど(笑)
田邊 でもなんか馬術って面白そうだね。テレビでやってくれたらいいのに。

三浦 あでも最近になってちょっとずつやってるんです。だけど全然日本じゃマイナーなスポーツなので、ヨーロッパとかは皆、家に馬がいるみたいな環境なのでかな

リスタンダードなんです。

児浦 日本とは違うなあ。
三浦 全然違いますね！
加藤 休みの日はなんでしょうか。
三浦 一応週1であります。
加藤 じゃあアルバイトとかはできない感じですか。
三浦 いや今は夜休して、休みはほぼないですね。

加藤 朝練もあるんですか。
三浦 ありますね。
一同 他の方はサークルに入ってますか。
児浦 演劇部に入ってます。まあ大体週に2、3回くらいで活動して、放課後は大体3〜4時間くらいは部室で皆でわいわいしています。

三浦 いつもはどんな役を演じられてるんですか。
児浦 残念ながら男役ばかりかなんだよね。
加藤 ええ！でも髪の毛長いですよね。

児浦 いやでも、声質的に割と低いほうなので…あと女子大っていうこともあって、男の人がいないので、「じゃあお前男役な」っていうのが多いですね。
田邊 演劇自体は大学から始めたんですか。

児浦 高校からです。どうせなら大学の方でもやりたいなあって思って。今でもやっています。
三浦 公演とかやったりしてるんですか。

大学はいろんな人がいる

——みなさんの学内の男女比はどうでしょうか。

児浦 女子100パーセントです！でも中身おっさんが多いから…
女子一同 ああ、

田邊 中身おっさんっていうと、どういこと？
児浦 なんですしょうなんか、枯れきったというか、キャビキャビしてないというか。

田邊 「もう潤いはないです」ということかな。
——おっさん化した事例とかありますか。

児浦 うーん、まあそこらへんで化粧するのは当たり前だったり、大声で色んな話をしたり…声めっちゃ聞こえるわあみたいな。あとくしゃみがでかい人がいますね。——くしゃみがでかいのはおっさんですか！

大学は楽しい

——では本日はよろしくお願ひします。

三浦 早速ですが、三浦さんは馬術部に所属してらっしゃるそうですね。

加藤 馬術って、乗馬とか、そういう感じの…
三浦 そうですね。あれよりもっと競技的な、障害物を飛び越えたり、スピードを競ったり、フィギュアスケートみたいに、演技して、その美しさを競ったり！

一同 へえ！すごい！
田邊 え、もう、高校からとか中学からとか…いつごろから馬術部？

三浦 小学校のときからですね。
加藤 美しさっていうのは動きの美しさみたいなものですか。

三浦 そうです。結構素人から見るとよくわからないんですけど(笑)
田邊 でもなんか馬術って面白そうだね。テレビでやってくれたらいいのに。

三浦 あでも最近になってちょっとずつやってるんです。だけど全然日本じゃマイナーなスポーツなので、ヨーロッパとかは皆、家に馬がいるみたいな環境なのでかな

リスタンダードなんです。

児浦 日本とは違うなあ。
三浦 全然違いますね！
加藤 休みの日はなんでしょうか。
三浦 一応週1であります。
加藤 じゃあアルバイトとかはできない感じですか。
三浦 いや今は夜休して、休みはほぼないですね。

加藤 朝練もあるんですか。
三浦 ありますね。
一同 他の方はサークルに入ってますか。
児浦 演劇部に入ってます。まあ大体週に2、3回くらいで活動して、放課後は大体3〜4時間くらいは部室で皆でわいわいしています。

三浦 いつもはどんな役を演じられてるんですか。
児浦 残念ながら男役ばかりかなんだよね。
加藤 ええ！でも髪の毛長いですよね。

児浦 いやでも、声質的に割と低いほうなので…あと女子大っていうこともあって、男の人がいないので、「じゃあお前男役な」っていうのが多いですね。
田邊 演劇自体は大学から始めたんですか。

児浦 高校からです。どうせなら大学の方でもやりたいなあって思って。今でもやっています。
三浦 公演とかやったりしてるんですか。

大学の恋愛事情

——そういえば皆さん彼女さんとか、彼氏さんとか…

児浦 思い切ったねえ。——いや、聞きたいなって思ってたんですよ(笑)どうですか。校内カップルとか友達とか。あっ、でも女子大の校内カップルは…。

児浦 そうだね女子ばつつかだもんね(笑)でも居てもおかしくないんじゃない。だって仲いい子とか手つないで歩いてたりとかよくいるし。仲いいねって思いながら、なんとも言えない気持ちに。
田邊 やっぱおっさんだね！乾いている気がするね！
児浦 あ、私がおっさんだったわけですね☆

——三浦さんはどうでしょうか。

東京家政学院大学
第52回 KVA祭 ～ジャングル～
 本学の学科の特色を生かした展示、学生の若さ溢れる模擬店やステージパフォーマンスなど来場者を楽しませる企画が盛りだくさんです。また恒例となっているファッションショーや豪華景品が当たるビンゴ大会、そして、15日(日)には玉木宏さんのトークショーなども行います。
 【日時】2015年11月14日(土)～15日(日)
 両日とも10:00～16:00予定
 【問合せ】学生支援グループ
 【Tel】042-782-9818

和光大学
連続市民講座「ジェンダーから読み解く」
 和光大学ならではの多様な諸領域からジェンダーに関する身近なトピックを選び、新たな切り口から取り上げます。
 【日時】10月6日・13日・20日・27日
 いずれも火曜18:30～20:30
 【会場】和光大学ポプリホール鶴川3F多目的室
 【問合せ】和光大学 企画広報係 大学開放センター
 【URL】http://www.wako.ac.jp



NPO法人さがみはら市民会議
(さがみはら市民活動サポートセンター運営団体)
企業×NPO×大学パートナーシップ
ミーティングin県央
 地域の課題を継続的に解決していく一助として、企業・NPO・大学を仲介し、新しいつながりの機会を提供する、「パートナーシップ支援事業」をNPO法人さがみはら市民会議と神奈川県が協働して開催します。
 【日時】10月29日(木) 13:00～17:30
 【会場】ソレイユさがみ セミナールーム1
 【問合せ】
 神奈川県県民局くらし県民部NPO協働推進課
 Tel. 045-210-3703
 Fax. 045-210-8835
 さがみはら市民活動サポートセンター
 Tel. 042-755-5790



ソニー学園 湘北短期大学
「オープンキャンパス」及び
「湘北祭(学園祭)」開催!
 【オープンキャンパス:9月26日(土)】
 学科説明、入試説明、学内見学など「湘北まるわかり」の内容です。
 【湘北祭(学園祭):10月17日(土)・18日(日)】
 ゲーム大会、模擬店など湘北が一番盛り上がる日!今年「お笑いライブ」も開催します!入試相談も随時受付。
 【問合せ】湘北短期大学広報部
 【Tel】046-247-3131
 【Mail】nyushi@shohoku.ac.jp
 【URL】http://www.shohoku.ac.jp/

サレジオ工業高等専門
育英祭が今年も開催されます!
 育英祭とは他校でいうところの学園祭です。ここでは学生たちが普段学んだ修学の成果として、様々な作品や活動成果を展示すると共に、屋台等の模擬店や多様な催し物を開催しております。学生のイキキとした表情やこれまでの成果をぜひ直接ご覧ください。
 【日時】
 2015年10月31日(土)～11月1日(日) 10時～16時
 【Tel】042-775-3020
 【URL】http://www.salesio-sp.ac.jp

町田市生涯学習センター
第4回生涯学習センターまつりを開催します!
 10月23日(金)から25日(日)まで、町田市生涯学習センター利用団体によるステージ発表と作品展示を行います。4回目となる今回は、玉川大学の学生有志によるオープニングイベント(室内楽)をはじめ、来場者も一緒になって楽しめる企画もあります。ぜひ、お越しください!
 【問合せ】町田市生涯学習センター
 【Tel】042-728-0071

女子美術大学
2015年度女子美祭開催!!
テーマ「結び目」
 2015年度女子美祭を10月23日(金)～25日(日)まで開催。学生作品の展示やアートコンペティション、スタンプラリー、ワークショップ、講演会等のイベントや模擬店、フリーマーケットを予定。女子美アートミュージアムでは、今年も相模原市教育委員会主催の造形「さがみ風っ子」展を開催。女子美祭は杉並キャンパスでも同時開催。
 【URL】http://www.joshibi.ac.jp
 【問合せ】042-778-6111(代)



玉川大学教育博物館
◆山下りん・日比和平が描いたアイコン
◆錦絵にみる子供の遊び
 展覧会
 ◆静岡ハリストス正教会寄贈
 山下りん・日比和平が描いたアイコン
 【日時】
 10月5日(月)～10月23日(金)
 9:00～17:00
 ◆錦絵にみる子供の遊び
 【日時】11月2日(月)～12月19日(土) 9:00～17:00
 ※休館日については、下記に問合せください。
 【Tel】042-739-8656
 【URL】http://www.tamagawa.jp/campus/museum/

青山学院大学
第13回相模原祭 テーマ「Wow!!」
 本年度の相模原祭は10月10日、11日に行われます。JAXA一部協力の宇宙展示や科学実験教室やキャンパスの大きな特徴である芝生を活かしたアトラクション、エコをテーマとした環境戦隊エコレンジャーショーなどの企画が満載です!誰でも楽しめる大学祭にぜひお越し下さい!
 【会場】相模原市中央区淵野辺 5-10-1
 【Tel】042-759-6450

株式会社 町田新産業創造センター
平成27年度地域創業促進支援事業
「まちだ女性創業スクール」
 女性の専門家による女性のための講座です。
 【日時】
 基礎編:10月6日(火)～27日(火)
 実践編:10月29日(木)～11月17日(火) [全11回]
 各回 9時30分～12時30分
 【会場】町田新産業創造センター1階イベントスペース
 【講師】中小企業診断士など女性の専門家 他
 【対象】地域で創業予定の女性の方
 【受講料】10,800円
 【定員】30名
 【Tel】042-850-8525
 【URL】http://mbda.jp/

公益財団法人相模原市民文化財団
午後のうらおいコンサート
加藤昌則×松永貴志デュオ・コンサート
 クラシックVSジャズ!
 この度、即興対決をいたします!
 【日時】2016年2月29日(月) 14:00
 【会場】相模女子大学グリーンホール・大ホール
 <第1部>ジャズ編・クラシック編 演奏とお話
 <第2部>クラシックVSジャズ! 即興対決
 全席指定1,000円
 10月16日(金)発売
 【問合せ】チケットMove
 【Tel】042-742-9999
 (10:00～19:00)
 加藤昌則 松永貴志



学校法人 東京町田学園 町田・デザイン専門学校
東京都初の専門学校通信教育を
建築系で開講しました!
 町田・デザイン専門学校では、働きながら、大学や短大に通いながら二級建築士の受験資格を取得できる通信教育課程を2015年4月に開講しました。詳細は当校のHPをご覧ください。入学説明会も定期的に開催しています。
 【問合せ】町田・デザイン専門学校 通信教育室
 【Tel】042-725-1287
 【Mail】info-tushin@mdc.ac.jp
 【URL】http://tushins.mdc.ac.jp

東京造形大学
CS祭 10/16(金)～18(日)
 展示、フードコート、グッズマーケット、バンド・パフォーマンス等のステージも充実し、学生間・先輩・地域社会・受験希望者など多数の方々とのコミュニケーションが図れる機会となっています。みなさまのご来場をお待ちしています。
 【Tel】042-637-8745

(相模原市)南区若者参加プロジェクト実行委員会
「第2回More輝区
～南区アイデアコンペ～」開催!
 場所、モノ、イベント等々”(相模原市)南区の資源”をどうアレンジして、PRするのかをテーマにプレゼンテーション大会を開催します!
 一般観覧の方、大歓迎!詳しくは相模原市HPへ。
 【日時】11月28日(土) 13:00～17:00
 【場所】相模女子大学マレットホール
 【問合せ】(相模原市)南区若者参加プロジェクト実行委員会事務局(南区役所区政課)
 〒252-0377相模原市南区相模大野5-31-1 南区合同庁舎4階
 【Tel】042-749-2134
 【URL】http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/minamiku/032083.html



三浦 いや全然全然。いいです。
 キラキラした学生同士がくっついてたりとか。
三浦 確かに。結構「あれこの人こないだあのひとだったのに、別の人になっちゃったの、みたいなことあります。切り替え早いなって思いますがね。
一同(笑)
 加藤さんの大学ではいかがでしょう。
加藤 うちの学年は異例らしくて、普通にあります。周りから聞くと、本来あんまり恋人がでない大学なんです。あ、私はいないんですけど。他の学年の中で有名になるくらい、私の学年は付き合ってる人が多い。なんであそこだけみたいな感じで、なんか夫婦みたいなのが本当に多くて。世話係というか。
田邊 世話係(笑)
加藤 うん。っていうなんかもう夫婦状態の人が、結構います。
 女子校でも夫婦みたいな関係性の人がいると聞きますが。
児浦 いる。世話を焼いてくれる女子と、それにめっちゃ甘える女子が分かれていて、ちょうどそれが友達として仲良くなった時に、顕著に出るなあっていうのは思い

ますね。
田邊 いやいや。男子はないでしょう(笑)
大学は違えど
 最後は感想いただきたい
加藤 自分は昔から美大しか目指していません。逆に普通大学のことを知らずにはいけません。今回話ができなくてよかった。高校も美術系で、自分は普通じゃないのかなって思ってた。だから一般的な大学の方と話して、共感できる部分があったうれしかったです。
三浦 その各大学の大学らしきが出るというか、それぞれ全然違うんだなって思いました。入るときは多分みんなそんな違和感ないんですけど、入ったらその大学の価値観に染められていくのかなと思いました。
児浦 他の大学の人と話すことがないので、ここまで他の大学のことに知れてるっていうのが本当に新鮮でした。他の大学さんもすごい楽しくて、機会があればまたこういうお話聞けたらいいと思います。



コトシタ
 ちょっとした集まりや、一息つきたい時にくつろげる新しい空間のお店。
 住所: 東京都町田市森野1-39-5 第二モリビル 2F
 小田急線町田駅北口徒歩1分
 TEL: 042-850-9673
 定休日: 不定休

田邊 もうだいたい出ちゃった感あるんだけど(笑)。大学って、「こんな事研究したいな、勉強したいな」ってことで行って見たら、「あ、俺と同じ価値観持ってた」みたいな人に会えるって、やっぱり嬉しいなって思います。さらに色々な大学の人たちと話したら、意外と他の大学でも同じ価値観を持ってる人がいて、面白かったです。
 皆さん今日はありがとうございました!